



安全・安心な地域を目指して！

「全国地域安全運動志布志地区大崎大会」が開催され、防犯・交通安全功労の表彰などがありました。

10月11日、大崎町中央公民館で開催された同大会では、「子どもと女性の犯罪被害防止」「うそ電話詐欺（特殊詐欺）の被害防止」「万引き、自転車盗の防止」に重点を置き、様々な行事が行われました。

また、当日は防犯・交通安全功労者等への表彰も行われ、地域の防犯意識を高める機会となりました。



美しい歌声を楽しみました

香月校区高齢者の集いが開催され、民謡日本一の川畑さおりさん歌謡ショーなどで盛り上がりました。

9月27日、ボルベリアダグリで開催された香月校区高齢者の集いに平成24年日本民謡ヤングフェスティバル全国大会でグランプリに輝いた川畑さおりさんが招かれ、美しい歌声を披露しました。

当日は160人が参加し、歌謡ショーの他にも踊りやビンゴゲームなどで大いに盛り上がりました。

「かごしま黒豚三昧丼」、予選突破！

全国ご当地どんぶり選手権の本戦出場をかけた予選会で、「かごしま黒豚三昧丼」が予選を突破しました。

9月末に予選を突破した「かごしま黒豚三昧丼」。『志布志黒豚食べさせ隊』として本戦に挑む皆さんは「民間、志布志市商工会、志布志市役所が三位一体となって、全国に志布志の黒豚と地名をアピールしていきます」と意気込みを語りました。

本戦は来年1月に東京ドームで開催されます。



市内の清掃活動を行いました

鹿児島県宅地建物取引業協会大隅支部の皆さんがボランティアで清掃活動を行いました。

9月27日、同協会の皆さんが9月23日の「不動産の日」に合わせた清掃活動を志布志運動公園周辺で行い、不動産業関係者など15人が参加しました。

参加した牧野幸男同支部副支部長は「この清掃活動も今年で10回目を迎えた。これからも参加者を増やし、続けていきたい」と話されました。



京都の高校生が農家民泊体験！

京都からの修学旅行生が志布志市で農家民泊を体験、普段の生活と違う体験を楽しみました。

10月16日と17日、京都府立綾部高校の2年生24人が修学旅行で鹿児島県を訪れ、志布志市では農家民泊を体験しました。

「志」ツーリズム協議会員7軒で受け入れた今回の農家民泊では、農作業体験や郷土料理作りを行い、どの家庭でも楽しく、心に残る交流ができました。



県畜産共進会で入賞

県畜産共進会で徳重義種畜場の「らいか」号が最優秀賞2席に選ばれました。

9月27日、始良中央家畜市場において第63回鹿児島県畜産共進会が開催されました。

本市からは、曾於地区秋季畜産共進会で地区代表として選ばれた2頭が出品、審査の結果、「らいか」号が若雌2区（17～23か月齢）において最優秀賞2席に選ばれ、特別部位賞の後駆賞を受賞しました。

元気にハイハイできるかな？

まちおこしを目的に、第1回アピア赤ちゃんハイハイ競争大会が開催されました。

10月12日、市内の赤ちゃん22人が参加した同大会が、サンポートしづシアピアで開催されました。

この大会はサンポートしづシアピアが行う地域密着のまちおこし事業として開催されたもので、参加した赤ちゃんのかわいい様子を、観客の拍手や声援が始終絶えない、楽しい大会となりました。



メガソーラー発電所、完成！

カナディアン・ソーラー・ジャパンが建設していたメガソーラー発電所が完成しました。

10月2日、同社が前川沿いに建設していた志布志町帖発電所が完成し、竣工式がありました。

同発電所は4,800枚の太陽光パネルを設置、年間約153万kwの発電を見込んでおり、竣工式では、市への地域貢献として、太陽電池式懐中電灯20台や災害時用簡易トイレの目録が市へ贈呈されました。

